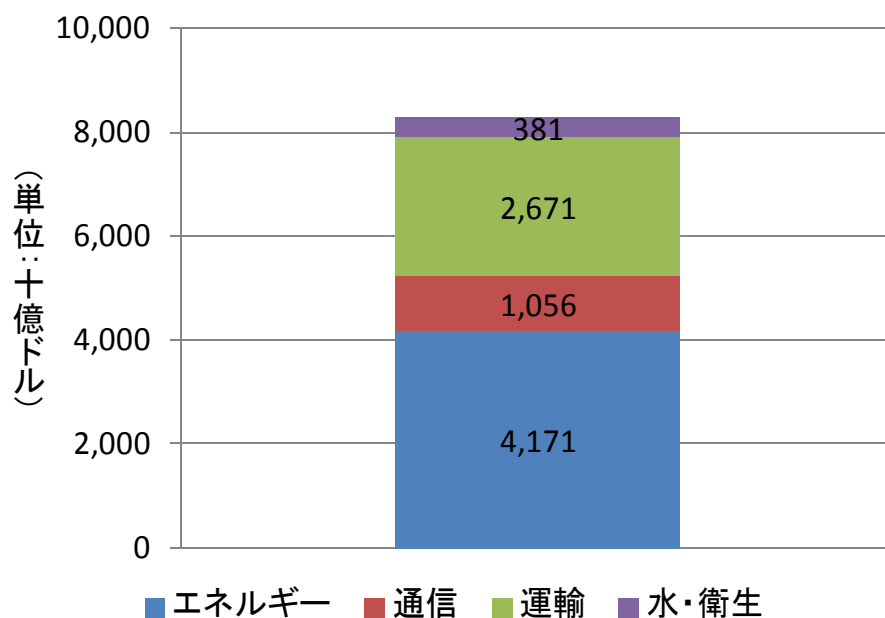


アジアにおけるインフラ需要

- アジアにおいては、2010～2020年で約8兆ドル超（年間7,500億ドル超）という膨大なインフラ需要が存在。

アジアにおけるインフラ需要（2010～2020年）



資料） ADB, ADBI (2009) "Infrastructure for a Seamless Asia"

世界各地域における建設投資

- アジア太平洋の市場規模は日本の約5.8倍。

世界の建設投資の現況

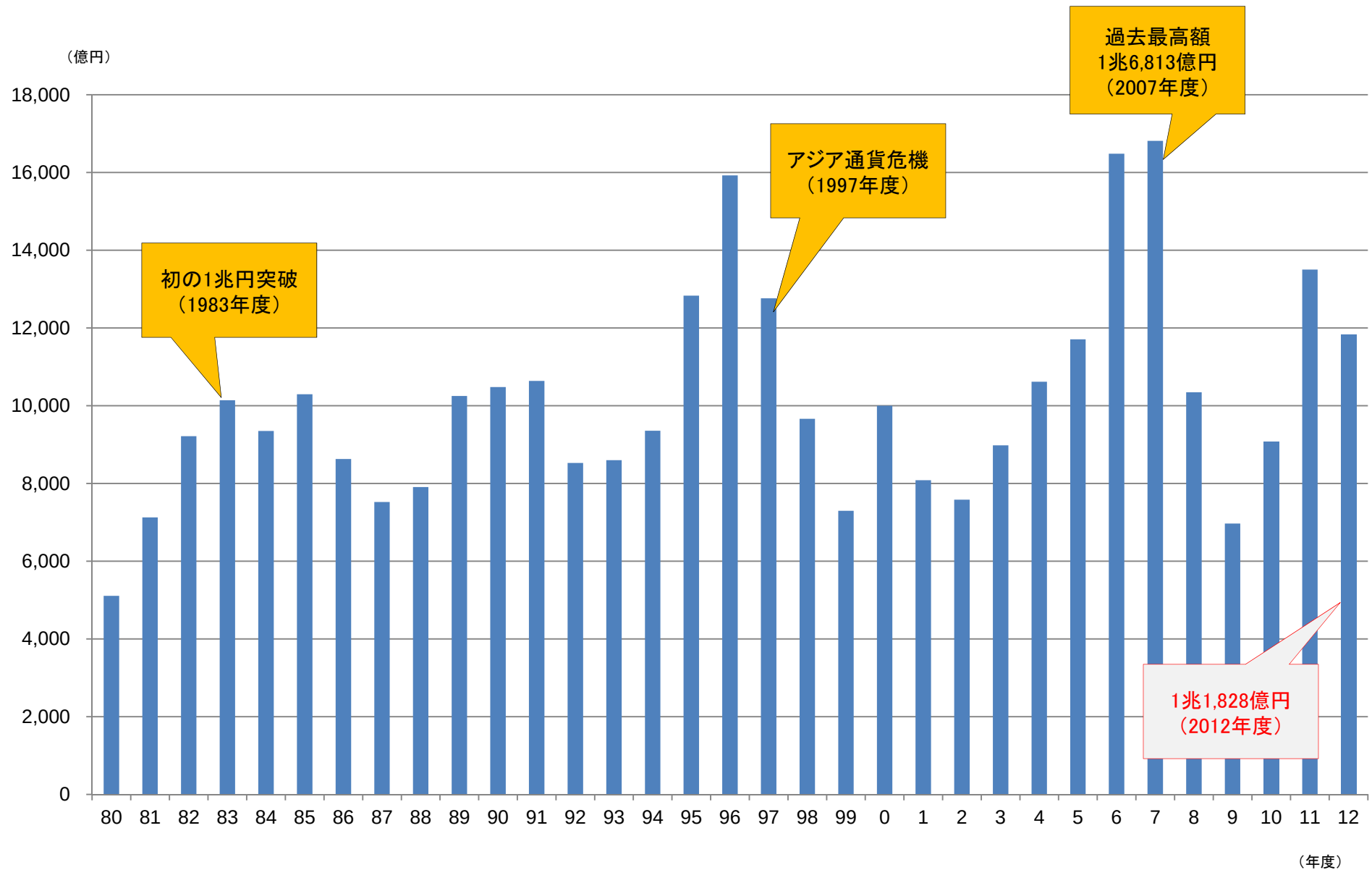
（単位：億米ドル）

	日本	アジア太平洋	中東・北アフリカ (MENA)
GDP	54,381.3	102,551.0	17,300.0
日本を100とした場合の割合	100	189	32
建設投資	4,454.3	25,898.0	1,087.0
日本を100とした場合の割合	100	581	24
建設投資の対GDP比	8.2%	25.3%	6.3%

- 日本は2010年度、アジア太平洋、MENAは2009年。
- 建設投資は維持修繕を含まない。
- アジア太平洋地域の構成国は、中国、香港、台湾、インド、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、シンガポール、スリランカ、ベトナム、タイ、オーストラリア、ニュージーランドの計14ヶ国。
- MENA地域の構成国は、UAE、アルジェリア、イエメン、イラク、イラン、エジプト、オマーン、カタール、サウジアラビア、チュニジア、バーレーン、モロッコ、ヨルダン、リビアの計14ヶ国。
- 数値のドル換算には、1US\$=87.78円（2010年の平均レート）

出典：（財）建設経済研究所『建設経済レポート「日本経済と公共投資」No.56』、H23年4月

我が国建設企業の海外受注実績の推移



出所: (一社)海外建設協会